

研修生1組2名募集中

●佐伯市のにら産地の紹介

大分県の一番南に位置する佐伯市は、温暖な気候を活かした施設園芸が盛んな地域です。佐伯市では、ハウスを利用したにらの周年栽培を行っています。就農するにあたっては、にら栽培の技術や経営をベテラン農家のもとで研修する「佐伯市ファーマーズスクールを設置・運営しており、2年間での新規就農者の育成を図っています。

- ・ビニールハウスでにらを育成し、毎日収穫（市場休みは除く）し、周年出荷を行います。
- ・夏収穫する夏にらと、冬収穫する冬にらは、異なるハウスで栽培を行います。
- ・収穫後は、作業小屋で痛み葉などを取り除く調整作業を行います。労働時間の多くは、この調整作業です。
- ・年間を通じて、労働時間に大きな変化はなく、安定した労働時間です。

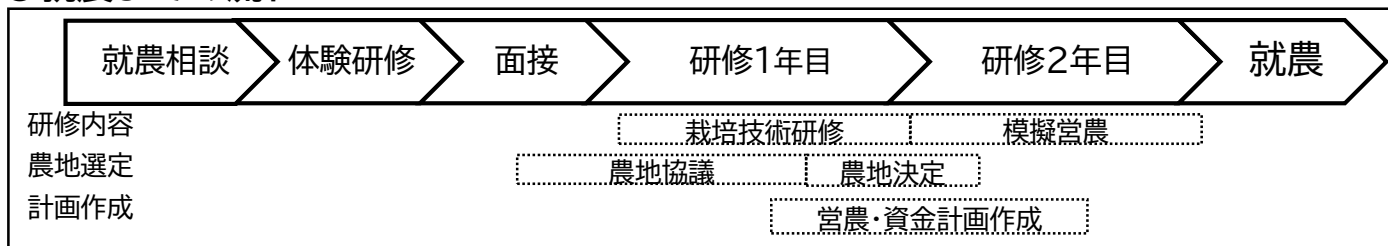
『農業未経験のあなたでも大丈夫!』部会、JAおおいた、佐伯市・南部振興局の関係機関が主軸となってサポートします。



●にら栽培スケジュール

品目名/月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
夏にら	播種			定植					収穫			
冬にら				播種			定植				収穫	

●就農までの流れ



●経営目標

就農5年目の経営目標

品目・規模・収量(単収/10a)

・にら 47a 28.2t(6t)

販売額・所得

・販売額 1,804万円・所得 535万円

従事者

・家族 2人・雇用2人(周年)

就農10年目の経営目標

品目・規模・収量(単収/10a)

・にら 47a 32.9t(7t)

販売額・所得

・販売額 2,105万円・所得 582万円

従事者

・家族 2人・雇用 3人(周年)

・単収増加
・雇用増

※減価償却費は所得に含む

※経営目標はあくまでも目標であり、保証するものではありません。

●目標とする経営体

経営概要

面積47a 単収7t 販売額2,105万円
構成員2名（臨時雇用3名）

- ・にら専作、周年栽培
- ・JA共販



●私たちがサポートします ～技術習得から就農までのサポート体制～

JAおおいた南部事業部にら部会

部会員数：22戸

面積：5.4ha、販売額9.6千万円（R2実績）

就農コーチ：5名

【活動】

- ・技術向上のための栽培講習会、出荷審査

部会全体で、新規栽培者のサポートをします。



●佐伯市の支援策

- ・佐伯市ファーマーズスクール
研修期間2年、
就農コーチの圃場での実習、模擬経営
（2年目）、座学（月1回）
- ・移住等の支援
研修期間中の家賃を助成（1万円/月）
新規住宅建設補助、新規住宅購入補助、
改修補助、引っ越し補助
- ・子育て支援
さいきっ子医療費助成事業
中学校3年生までの入院・通院にかかる
医療費（健康保険適用分）を一部助成

●産地が求める人材

- ・農業に対する情熱があり、コミュニケーション能力があること
- ・就農コーチや関係機関からの助言、指導を聞き入れることができること
- ・佐伯市ファーマーズスクール実施要領の研修生の要件を満たす方
- ・研修生の1組2名程度募集

※市全体の研修希望者数により調整あり

●問い合わせ先

JAおおいた南部事業部(佐伯)
〒876-0813 佐伯市長島町1-2-4
TEL:0972-25-1231
FAX:0972-25-1241
ホームページ: <https://jaoita.or.jp/>

佐伯市役所 農政課 園芸振興係
〒876-8585 佐伯市中村南町1-1
TEL:0972-22-3239
FAX:0972-22-3477
メール: engeisinkou@city.saiki.lg.jp
ホームページ:
<http://www.city.saiki.oita.jp>

